

平成30年度 図書館利用者と館長との懇談会 ～利用者からの意見等への回答(概要)～

【対応状況・凡例】

- ◎ 現在対応済みの項目
- 早急に対応を行う項目
- 施策・事業を実施していく中で取り組むまたは検討する項目
- － 対応が困難な項目

番号	利用者からの意見・要望の概要	図書館の考え方	対応状況
1	おはなし会などでのマナーや写真撮影禁止などについて注意を徹底してもらいたい。	担当する職員間で差がでないように改めて指導しました。また、写真撮影等に関する注意喚起を館内に表示します。	◎
2	異動してきた新人の司書職員を紹介してもらえると子どもが聞きやすくなる。	職員の紹介をさせていただくのは困難ですが、新しく異動してきた職員に対しては一日でも早くこどもと本のひろばの業務に慣れ、ご利用者の皆様にご迷惑をおかけしないように指導してまいります。	－
3	シークレットブック等の企画で中身を選書した方の名前が分かるとその人にまた本を選んでもらうことができると思う。	職員の選書は様々な条件を設定して行っております。職員の選書がいつも必ず喜んでいただけるとは限りません。どの職員に聞いていただいてもご満足いただけるように研修などを充実します。	－
4	お勧めの作家などをポップにして紹介すると本が選びやすくなると思う。	これまでも作品を紹介するポップは多数掲示してきましたが、作家を紹介するという試みがありませんでした。このため、新たにポップを設置しました。	◎

5	南大泉図書館のイベント情報を教えてほしい。	1階のトイレ脇の壁面にコーナーがございます。また、当館の図書館通信『らいうぶ』には南大泉図書館のイベントカレンダーも掲載しております。併せてご利用ください。	◎
6	子ども用の椅子に防災ずきんがあるとは知らなかった。表示をしてもよいのではないかな。	ご利用者への周知が不足し、反省しております。「防災ずきん」と明示し、併せて館内表示も行いました。	◎
7	地震などの時にどこに集まるか赤線などでマーキングし、表示してはどうか。	落下物の状況などにより誘導箇所は流動的となります。このため職員の指示に従って行動していただけるように避難時の注意事項を掲示しました。	◎
8	おはなし会等の冒頭で地震の時の注意事項が伝えられるが、それ以外の時はどうしているのか。	カウンター担当の職員が初期の指示・誘導するよう避難訓練を実施しております。職員の指示をお聞きいただければと思います。	◎